

2014年



みさと

1

第112号



主な記事

2014年 年頭のあいさつ	②~③
美郷町成人式	④
美郷町消防団出初式	⑤
出張 青空サロン	⑥
みさとほっとあっと広場	⑦
トピックス	⑧~⑨
『税』のお知らせ	⑩
お元気ですか?	⑪
お知らせ	⑫~⑬
おめでとうございます	⑭~⑮
文芸コーナー(笛鳴句会)	⑮
慶弔/2月行事予定	⑯

今日の顔 平成26年 美郷町 成人式

1月3日(金)に浜原隣保館で平成26年美郷町成人式が行われました。

今年成人を迎えるのは平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた46名で、式典には36名が出席し、成人式という人生の大きな節目に気持を新たにしています。

新成人の皆さん、おめでとうございます。
(関連記事4ページ)



美郷町長
景山 良材

「皆が笑顔で幸せを実感できる

町づくり」のために

町民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

ご家族おそろいで、輝かしい新春をお健やかに迎えのこと、謹んでお喜び申し上げます。

昨年は、多くの皆さまのお力添えで、実り多い一年となりましたことを、心から感謝を申し上げます。

今年、邑智町と大和村が合併して美郷町が誕生し、10年を迎えます。これまで新町建設計画等に基づき施策等を実施してきたところであり、この間、町民、議会の皆さまからいただいた温かいご理解とご支援に

対し、改めてお礼申し上げます。

合併から10年を経過するにあたり、次なる町政の展開に向けて、「1 定住・産業・雇用」「2 集落の活性化」「3 道路網の整備と公共交通対策」「4 子育て支援と在宅福祉の充実」の4つを政策の柱に、様々な取り組みを展開して参りたいと考えております。

定住・子育て支援につきましては、これまでの定住住宅、保育料・子ども医療費の軽減などに加え、内容を一層充実し、強力的に施策を推進してまいります。

道路網の整備につきましては、安全・安心と地域活性化の視点を持って、国・県道の要望と町道の整備に取り組みでまいります。また、昨年の集中豪雨は甚大な被害をもたらしましたが、災害箇所も終わり、逐次発注し、早期の復旧に取り組みでいるところでもあります。

公共交通対策では、JR三江線の今年7月の運転再開の見通しがたち、早速、JR西日本米子支社に運転再開のお礼と観光名所を巡る豪華寝台列車の誘致の協力を要望したところでもあります。

運転再開に向け、利用の機運の醸成・維持のため、沿線の6市町、関係機関、地域等で連携し、活性化のための具体的な対策を講じてまいります。

集落の活性化につきましては、町全域にある連合自治会という地域運営の主体を土台に、生活支援、都市交流、見守り、防災、地域資源の活用など、実に様々な活動を展開しておられるところと見受けられます。こうした組織、取り組みを後押しし、支援しながら、地域課題の解決に取り組みでまいります。

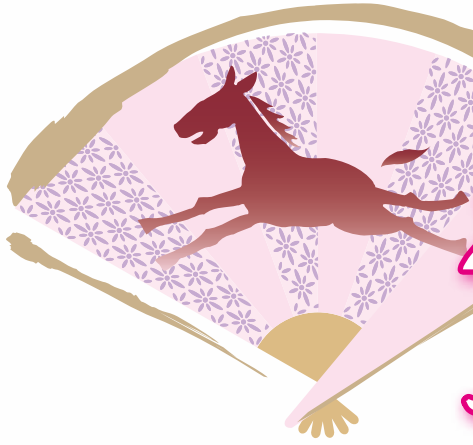
また、今年、山村開発センターの建て替えによる、多機能コミュニティセンターの建設に取り組みいたします。

ホール、会議室、図書館、避難所等のさまざまな機能を持ち、幅広い世代・地域の皆さまが集い、交流し、学べるコミュニティ施設として、27年3月の完成を目指します。

完成までご不便をお掛け致しますが、ご理解を賜りたいと存じます。

町民の皆さま、議会の皆さまと「対話と協働」による町政運営を基本として、美郷町に暮らす皆さまが、「笑顔で幸せを実感できる町づくり」のために、全力で取り組みでまいります。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸を心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



2014年 年頭のあいさつ



美郷町議会議長
佐竹 一夫

活発な議会活動となる 議会改革を目指して

町民の皆様、あけまして
おめでとうございます。

平成26年の輝かしい希望
に満ちた新春をお健やかに
お迎えになられたことと存
じ、心からお慶びを申し上
げます。

旧年中は、町行政の推進
と町議会活動に対し、町民
の皆様の温かいご支援とご
協力を賜り、深く感謝申し
上げます。

顧みますと、昨年7月に
は任期満了となる美郷町議
会議員選挙により12名の新

議員が誕生いたしました。

また、昨年の夏は記録的
な猛暑でありましたが、島
根県西部を中心に豪雨災害
が発生し、本町においても
甚大な被害を被るに至りま
した。

さて、国内の経済情勢は
安倍政権の経済施策である
「アベノミクス」効果によ
り、景気は緩やかに好転傾
向にあると報じられていま
すが、地方においては、景
気の回復は一向にうかがえ
ず、都市部との格差が広

がってきたように思えてな
りません。過疎化、少子高
齢化が進んでいる中山間地
の自治体は極めて深刻な財
政状況を迎えており、憂慮
すべき問題となっております。

この限られた財源をいか
に有効に活用し、町執行部
と連携のもと、効率的な町
政運営と活力ある町づくり
に全身全霊を傾注してまい
る所存でございます。

また、議会は活発な議会
活動を行うため、昨年、議
会改革特別委員会を設置
し、議会改革に取り組んで
おりますが、町民の皆様も
議会に対しまして多くの関
心を寄せていただき、先般
の12月定例会の一般質問の
日におきましては40名を超
える傍聴者をいただき、た
いへん嬉しく思っております。

迎えました平成26年は、
より一層開かれた議会運営
を目指すため、各単位自治
会、各種団体等の皆様方と
地域の活性化に向けた意見

交換会を計画したいと思っ
ております。

この一年、定住問題、集
落対策をはじめとする問題
は勿論のこと「町民が笑顔
で幸せを実感できる町づく
り」を目指し、全議員一丸
となり取り組んでまいる所
存でございます。

どうか、本年も議会活動
への一層のご指導を賜りま
すようお願い申し上げます。

終わりになりましたが、
町民のみなさまの益々のご
健勝とご多幸を心からお祈
り申し上げます。



平成26年 美郷町成人式

平成26年美郷町成人式が1月3日(金)、浜原隣保館で行われました。

式典には36名が出席し、景山良材町長をはじめ、多くの来賓の方から二十歳の門出を祝福する言葉が送られました。それに対し、新成人を代表して竹下昌輝さんが、「多くの方へ感謝し、これからはすべての行動に責任をもち、社会人として立派な大人になりたい」と、これまでお世話になった方への感謝の言葉とともに、今後の決意を述べられました。

式典後に行われた「思い出の映像の上映会」では、昔の写真がスクリーンに映し出され、久しぶりに会う同級生たちと映しだされた写真を懐かしみながら昔話や近況を話し合い、楽しいひとときを過ごしました。

また、記念品として、くじら窯(上野)で作られた美郷の青空をイメージした美郷ブルーのマグカップが贈られました。さらにサプライズで日用品等が当たる抽選会も行われ、会場内は笑顔があふれていました。



美郷町消防団出初式

新春恒例の美郷町消防団出初式が、1月5日(日) 邑智小学校体育館を会場に開催されました。式典に先立ち、厳しい寒さの中、校庭で、景山良材町長による通常点検や車両点検が行われ、消防団の士気の高さを示しました。

その後体育館で行われた式典では、団員の活躍や取り組みに対し、消防庁長官表彰の披露や各種表彰が行われました。

式典終了後、210名の団員は役場前から尻無川河口河川敷まで分列行進。「火災ゼロ」への願いを込めながら、全分団による一斉放水が青空の下で行われました。

火災の危険は毎日の生活に潜んでいます。一人ひとりが防火意識を高め、火災のない暮らしを続けましょう。



各種表彰者(敬称略)

※階級は受賞時

■日本消防協会長表彰記念表彰 (平成25年11月25日受賞)(披露 1名)

- 永年勤続功労章
三谷 松男(本部・団長)

■日本消防協会長表彰 (平成25年2月6日受賞)(披露 4名)

- 精績章
都志見信男(吾郷分団・分団長)
- 勤続章
桐場 伸昭(比之宮分団・分団長)
岡先 文男(都賀分団・分団長)
竹内 茂雄(君谷分団・副分団長)

■島根県知事表彰 (平成25年8月3日受賞)(披露 6名)

- 永年勤続功労章
都志見 稔(吾郷分団・副分団長)
和田 修造(君谷分団・団員)
品川 克弘(君谷分団・団員)
小濱 達也(都賀分団・班長)
吉坂 裕樹(都賀分団・班長)
長島 博文(都賀分団・団員)

■島根県消防協会長表彰 (平成25年8月3日受賞)(披露 18名)

- 特別功績章
澤野 光博(本部・副団長)
- 功績章
麻尾 雄治(自動車分団・分団長)
- 表彰章
岡先 利和(都賀分団・副分団長)
山崎 一昭(君谷分団・副分団長)
竹内 茂雄(君谷分団・副分団長)
- 勤続章
野村 豊(大和事務所分団・分団長)
志村 英文(大和事務所分団・副分団長)
末国 欽治(自動車分団・班長)
添谷 正夫(沢谷分団・班長)
石田 信二(粕淵分団・団員)
旭林 修範(浜原分団・団員)
高田 英一(都賀分団・団員)
坂田 善邦(都賀分団・団員)
三上 利三(大和事務所分団・班長)
松嶋 伸之(大和事務所分団・団員)

- 大畠 修二(大和事務所分団・団員)
- 高橋 武司(大和事務所分団・団員)
- 黒川 武徳(大和事務所分団・団員)

■邑智郡消防協会長表彰 (平成26年1月5日受賞)(伝達 26名)

- 特別功績章 7名
- 功労章 7名
- 永年勤続功労章 9名
- 表彰章 3名

■美郷町長表彰精勤章 (平成26年1月5日受賞)(表彰 50名)

- 7線精勤章 2名
- 5線精勤章 15名
- 4線精勤章 9名
- 3線精勤章 8名
- 2線精勤章 9名
- 1線精勤章 7名

出張 青空サロン

みんなで勉強！広がる美郷流獣害対策の輪

昨年11月21日、村之郷で独立行政法人近畿中国四国農業研究センターの江口祐輔上席研究員と上田弘則主任研究員を講師に招いて獣害対策の研修会が開催されました。イノシシの被害にあった畑を使ってその原因を指摘し、動物行動学に基づく効果的な電気柵やトタン柵の設置の指導をされた2人の先生は「みんなで勉強して取り組むことが大切」と話されました。参加者からは「私の畑でも研修してほしい」という言葉が相次ぎました。

12月1日は乙原の青空サロンで「冬の獣害対策」をテーマに同センターの井上雅央専門員の指導で研修会が開催され、町内各地域から参加者が集まりメモを片手に聞き入っていました。この日の研修会は尾道市御調町から27人の市民も参加され合同の研修会になりました。研修会終了後も三次市と東広島市から64名の視察者が次々に青空サロンに訪れ、視察終了後はお土産を買う人でみさと市は賑わいました。同じくして12月に入り、宮崎県北部地域のケーブルテレビでは、タイトル『獣害への包囲網』という30分番組で当町の集落ぐるみの獣害対策が詳細に紹介されました。宮崎県鳥獣被害対策センターの猪本主査は「島根県美郷町を手本に…」とコメントされ、4年前から宮崎県内全域を指導している井上専門員は「美郷流の対策が全国に飛び火して広がっている証拠だ」と12月18日に視察に訪れた広島県の6名の普及員に話されました。何度も訪れた普及員の方々から「美郷流の対策ネットワークをつくろう」という意見も聞かれました。今年は午年。とはいえ美郷町は昨年以上に活気のある山くじら年にしたいものです。



▲賑わう産直市



▼12月1日研修会の様子



▲村之郷研修会 近畿中国四国農業研究センター 江口上席研究員・上田主任研究員による指導

第7回『みさと ほっと あつと広場』

12月8日(日)浜原隣保館にて、みんなでつくる人権のつどい、「みさとほっとあつと広場」を開催しました。このつどいは「人権についての子どもからの発信」を目的とし、今年で7回目の開催となりました。

小中学生の人権学習の取組紹介や、保育園児の人権絵画の展示、さらには町内で活躍しているピエロのアクキーによるバルーンアート、邑智中吹奏楽部とブラス同好会to-codaによる吹奏楽演奏、邑智小図書委員による朗読劇、大和小演劇クラブ制作の人権映画上映など、盛りだくさんの内容でした。最後は落語家「笑福亭松枝さん」による落語です。「皆違う顔、でも同じハート」と題して、笑いの中にも人権について考えさせられるお話をしてもらいました。

当日は晴天にも恵まれ多くの方の来場がありました。参加者からは、「子どもたちが一生懸命取り組む姿に感動した」「子どもたちがこれだけがんばっているのだから、参加している私たち一人一人も、もっと人権についてしっかり考え行動していきたいと思った」等の感想がありました。

アクキー&もえタン
が盛りあげます



美しいサウンドが
響きわたります



「100万回生きた
ねこ」の朗読劇です



完成度の高い映画
でした



映画出演者です。
地域の方も出演



笑福亭松枝さんの
人権落語



多くの来場が
ありました



人KENまもるくと
記念撮影



学校での人権学習の
取組を展示しました



歳末特別警戒パトロール出動式

12月3日(火)に美郷町役場前で、地域安全推進指導員及び町内全域の青パト隊、並びに川本警察署による歳末特別警戒パトロール出動式が行われました。この出動式は、人や車が多くなる年末に向けて、町内における事件・事故防止と防犯意識の高揚を目的として実施されました。

島根県警察のマスコットキャラクター「みこびーくん」も参加し、出動式の前には近くの小学校から子どもたちが集まり、注目の的となりました。

出動式では40名の方が出席、川本警察署長及び美郷町長の挨拶の後、粕渕駐在所の永見警部補が出動申告を行い、青パト隊と警察車両合わせて28台がそれぞれの地域へパトロールに出動しました。



▲出動式の様子



▲一斉にパトロールが行われました



▲出動申告をする永見警部補

沢谷ぶらりマップ

11月23日(土)、24日(日)の2日間に、沢谷地域で、町外の大学生を招いて実際に地域の歴史や文化を体験してもらい、良いところを調査してもらう「ぶらりマップ作成事業」が行われました。

参加された大学生は広島大学と島根県立大学から合わせて7名で、全員美郷町は初めてという方でした。

初日には、沢谷地域の自然や歴史遺産、年間行事などのスライドを見て事前学習をした後に、沢谷地域を巡りました。「境木」「光る石」「オロチカツラ」「前川桜」「スダジイ」等を巡り、夜にはイロハモミジのライトアップ作業を体験しました。その後、地域内で活動を行っている多くの団体の方々と歓迎交流会を行い、いろいろな話を聞いて盛り上がりました。

2日目は交流センターでそば打ち体験を行い、自分で打ったそばを味わった後に、千原温泉を訪れ、秘湯の雰囲気を楽しめました。

最後に意見交換会を開催。2日間で体験した内容を振り返り、様々な意見が飛び交いました。「伝統や歴史の重みがある」「住民の方々が温かい」等の意見が出ました。しかし一方では、「松江市や浜田市から見て美郷町が見えにくい」「情報が乏しい」「だれでもわかる案内がほしい」等の意見もありました。今後の地域活性化に向けた貴重な提言として活かされていくことでしょう。



▲住民の方から「光る石」の説明



▲「境木」の前で説明を聞く



▲参加された大学生とスタッフの皆さん

「美郷大学通信」

「美郷の文化財めぐりをしました」

11月27日(水)に町内の文化財めぐりをしました。午前中は別府にある『別府八幡宮の大スギ』(高さ約30m 幹周6.2m 樹齢約400年 町指定文化財)、湯抱の齋藤茂吉鴨山記念館、九日市のふるさとのおち伝承館、沢谷交流センター前にある『学舎のイロハモミジ』(高さ約10m 幹周3.1m 樹齢約150年 町及び県指定文化財)を訪ねました。受講生からは、「こんなに大きな木があるとは知らなかった」「齋藤茂吉と湯抱のつながりが分かった」「古民具を見て昔を思い出した」などの意見がありました。

午後からは、明治期に活躍した画家中原芳煙さんの生家である中原義隆さん宅を訪問し、展示していただいた掛け軸や屏風絵、ふすま絵など多数の絵画を鑑賞しました。中原さんからは芳煙さんのお話や、絵画の解説をしていただきました。7月に浜田子ども美術館に展示をしておいた『霊峰富士乃図』(町指定文化財)も床の間に掛けてあり、美術館とは違った雰囲気を受講生は感慨深い様子で見入っていました。



▲詳しく説明される中原さん



▲幹周は大人5人が手をつなぐほどあります

歳末たすけあいチャリティーショー

12月1日(日)、美郷町協同募金委員会・美郷町社会福祉協議会主催で、文化団体などが多彩なステージを繰り広げる「歳末たすけあいチャリティーショー」が浜原隣保館で開催されました。

今年のチャリティーショーは、邑智小学校5年生による銭太鼓で幕開けし、公民館や美郷大学、婦人会、建設業協会など28団体が、日頃稽居や神楽などを披露し、満員の会場から大きな拍手が送られました。

なお、会場入口に設けられた募金箱には総額404,060円もの募金が寄せられました。この募金は島根県共同募金会を経て、援助を必要とされる皆さんへの活動資金として使われます。

皆さんのご協力ありがとうございました。



▲六法沖縄エイサー隊の踊りと太鼓



▲満員の会場



▲吾郷青吾会による地芝居

『税』のお知らせ

東日本大震災からの復興を図ることを目的として、次のとおり一定期間の町県民税均等割の税額を改正しますのでお知らせします。

1. 改正内容

- ・町民税均等割 (現行) 3,000 円 / 年 → (改正後) **3,500** 円 / 年
- ・県民税均等割 (現行) 1,500 円 / 年 → (改正後) **2,000** 円 / 年

2. 改正(適用)期間

平成 26 年度から平成 35 年度までの 10 年間

3. 改正内容

地方税法の改正により、個人の町県民税の均等割額を 500 円ずつ増額するものです。

▶ 問い合わせ 財務課 (☎ 75-1212)

軽自動車の変更・廃車等の手続きはお済みですか？

軽自動車をお持ちの方が、住所や名義変更をしたとき、乗らなくなった車を廃車したときは、変更登録、移転登録、廃車などの手続きが必要です。

軽自動車税が課税されるのは、4月1日時点での所有者です。(ただし、ローンで購入した場合等で所有者欄が信販会社やディーラーになっている場合は車検証上の使用者が納税義務者になります。)

そして、たとえ普段乗っていない軽自動車であっても、廃車手続きをしていなければ軽自動車税を納める必要があります。

したがって、乗っていない車の軽自動車税を止めるためには、廃車手続き等をする必要があります。

廃車手続きは、車検証とナンバープレートを経済産業省(松江市)の窓口で返納する手続きです。

※この手続きをすると、車検証もナンバープレートもない状態になりますので、公道を走ることは出来ません。

乗らなくなった軽自動車の税金を止めたい場合、上記のように廃車手続きを行います。

もし、平成26年度の軽自動車税を止めたい場合、この廃車手続きを平成26年3月31日までに行わなければなりません。

3月31日までに間に合わないと、4月1日時点で納税義務は発生し、その年度の軽自動車税を納めていただくこととなります。

※軽自動車は4月1日以降に廃車手続きされても、普通自動車のように廃車手続きをした翌月から3月分までの月割で計算されることはありません。残っている月数に応じた額が返ってくることはありませんのでご注意ください。

軽自動車の廃車手続き等についての詳しいことは、軽自動車協会のホームページをご覧ください。どうか、車種別に次のところへお問い合わせください。

車 種	連 絡 先
原動機付自転車・小型特殊自動車	美郷町役場財務課 ☎75-1212
三輪・四輪の軽自動車	軽自動車検査協会島根事務所 ☎0852-37-0539
二輪の軽自動車 (126cc ~ 250cc)	島根県軽自動車協会 ☎0852-37-0046
二輪の小型自動車 (250ccを超える)	中国運輸局島根運輸支局 ☎0852-38-8111

▶ 問い合わせ 財務課 (☎ 75-1212)

みんなで食育に取り組みましょう

美郷町では、平成19年度、美郷町食育推進計画を策定し、家庭、保育園、学校、地域、関係団体が連携を図りながら食育を推進してきました。こうした取組により食育に対する関心や理解は徐々に高まってきていますが、実践には十分むすびついていない状況です。これまでの取組の成果と課題をふまえ、食育をより一層推進するために美郷町第2次食育推進計画を策定しました。

●基本理念 ～美郷町第2次食育推進計画が目指すもの～

美郷の恵みに生まれ みんなが健康 みんなが笑顔

町民一人ひとりが「美郷の恵み」を取り入れた、望ましい食生活の実践により、生涯にわたり健康な生活を送り、「食」を通じて、楽しさ・喜び・感謝の心など精神的な豊かさを実感していくことを目指します。



●計画の期間 平成25年度～平成29年度

●基本方針と目標

基本理念の実現のため、以下の3つの基本方針と目標を置き、目標達成に向けて具体的取組を推進します。

基本方針	目標
健康を保持増進する生涯にわたる食育の推進	1. 生活リズムの改善 ①早寝早起きをしよう ②朝食を必ず食べよう
	2. 食習慣の確立 ①主食、主菜、副菜をそろえてバランスよく食べよう ②野菜をしっかり食べよう ③生活習慣病予防に取り組もう ④間食は量と時間を考えよう
	3. 歯と口の健康を保つ ①よく噛んで食べよう
心を育むふれあいと食文化の継承の推進	4. 共食、ふれあい ①家族や友達と一緒に食事を楽しもう ②食事のマナーを身につけよう ③食への感謝の心を育てよう
	5. 郷土料理の継承 ①家庭の味を伝えていこう ②行事食や郷土料理を知り伝えよう
体験や交流による地産地消と安心・安全な食の推進	6. 農産物の栽培体験 ①米や野菜づくり体験をしよう ②安全な農産物づくり体験をしよう
	7. 地元産の利用 ①地元産の食材を知ろう ②地元産の食材を利用しよう
	8. 安全な食の発信 ①安全な「食」を知ろう

健康で、毎日元気に生きていくために最も大切なことは「食べること」です。「何をどう食べるか」食に関する正しい知識と判断力が必要です。1年の初めにあたり、食べることの大切さや家庭での食事のあり方について考えてみましょう。

問い合わせ先 保健衛生課 (☎ 75-1932)

浜田税務署からのお知らせ

平成25年度分の確定申告・納期限

所得税・復興特別所得税 **3月17日(月)**

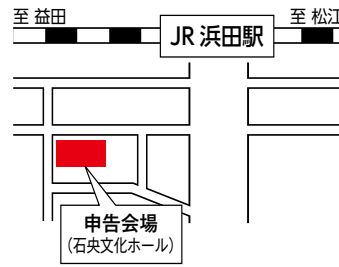
消費税・地方消費税
(個人事業者) **3月31日(月)**

納税は便利な口座振替をご利用ください【振替日】

所得税・復興特別所得税 **4月22日(火)**

消費税・地方消費税
(個人事業者) **4月24日(木)**

申告会場は石央文化ホールです



【期間】
平成26年2月17日(月)
～3月17日(月)
(土・日・祝日を除く)

【受付時間】
9:00～16:00

※申告会場には駐車場がありませんので、来場の際には公共交通機関をご利用ください。

固定資産評価審査委員会 委員の任命

任期満了に伴い、固定資産評価審査委員会委員が次のとおり任命されました。

任期は、平成25年11月5日から3年間で。 (敬称略)



再任 住吉 敬司 (浜原)



再任 福島 巧 (村之郷)



新任 高橋 智恵 (千原)

また、委員長には、住吉敬司氏が委員の互選により選任されました。

平成25年度 福祉・介護の仕事 就職・転職フェア 開催のご案内

福祉職場への就職を希望している方・福祉職場に関心のある方を対象に、福祉サービス事業所の採用担当者による面接相談など就職に関する相談、情報提供を行います。

申込み不要・参加費無料・服装自由・入退場自由！お気軽にご参加ください！

●開催日時 2月2日(日)
12時30分～16時30分

●場 所 くにびきメッセ (多目的ホール)

▼問い合わせ先

社会福祉法人島根県社会福祉協議会 (島根県福祉人材センター)

(☎0852・32・5957)

☎http://www.shimane-fjc.com/

自衛隊幹部候補生及び技術幹部候補生を募集します

一般大学から進む幹部候補生コースです。ここには、海上・航空自衛隊の飛行要員及び海上の技術要員が含まれます。

採用と同時に陸・海・空曹長に任命され、幹部候補生として一定期間の教育を受けた後、大卒程度合格者は3等陸・海・空尉に昇任、院卒程度合格者は2等陸・海・空尉に昇任し、幹部自衛官となります。

《幹部自衛官とは》

陸上・海上・航空各自衛官の階級は、2士から将まで、16階級に分かれています。

このうち、3尉以上の8階級を「幹部自衛官」といいます。

幹部自衛官になるには、「幹部候補生」として、その養成機関である「幹部候補生学校」で必要な知識・技能を習得する必要があります。

幹部候補生学校を卒業後、部隊に初級幹部として配属され、実践と

教育を通じてさらなるスキルの向上に努めます。

幹部候補生に関する身分・待遇に関する概要は以下のとおりです。

身分 特別職国家公務員
初任給

大学卒 214,900円

(平成25年4月現在・他諸手当有り)

大学院卒 232,000円

(平成25年4月現在・他諸手当有り)

待遇の面においても、自衛官は公安職国家公務員に準じた給与・福利厚生が保証されています。

【受付期間】 平成26年2月1日(土)から同年4月25日(金)締切日必着

【応募資格】 日本国籍を有し、平成27年4月1日現在、20歳以上26歳未満の者

(22歳未満の者は大学を卒業した者等(見込みの者を含む))

大学院修士課程修了者等(見込含む)は28歳未満の者

【採用試験】

第1次試験 筆記試験(飛行要員は筆記試験及び操縦適性検査)

・筆記試験 平成26年5月10日(土)

・筆記式操縦適性検査 平成26年5月11日(日)

(飛行要員希望者のみ)

第2次試験 小論文試験・口述試験・身体検査

平成26年6月10日(火)から

6月13日(金)のうち指定する日

▼問い合わせ先
役場建設課 (☎75・1215)

検査実施(12月26日)	結果	評価	対応
粕洲・浜原簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
吾郷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
別府地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
君谷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
酒谷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
石原地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
潮地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
都賀行簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
比之宮地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
都賀簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—

※なお、検査結果の詳細は、ホームページで公表しています。

美郷町簡易水道の水質検査結果

☎http://www.nod.go.jp/pco/shimane
☎0854・82・1437

自衛隊島根地方協力本部
大田地域事務所

【問い合わせ先】

平成27年3月下旬から4月上旬

【採用時期】

平成26年5月30日(金)

第1次試験合格者発表

【合格発表】

第2次試験 別示

（飛行要員の操縦適性検査は松江
地方合同庁舎）

第1次試験 受付時に通知いたします。

【試験場所】

ゆるキャラの名前を募集します！

美郷町ではイベントなどで美郷町の魅力をPRするため「山くじら」をイメージしてゆるキャラを決定しました。そこでこのゆるキャラの名前を募集します。

- 応募方法 応募用紙に記入の上、役場本庁・大和支所・交流センターへ提出又は美郷町HPから応募してください。
- 必要事項 ゆるキャラ名、理由、住所、氏名、年令、電話番号
- 応募締切 2月20日(木)

詳しくは、美郷町HPまたは広報と一緒に配布をしたチラシをご覧ください。

【問い合わせ先】 美郷町役場 企画課 ☎75-1924



不正ガソリンに関する情報をお寄せください!!

「不正ガソリン」とは、正規のガソリンにガソリン以外のもの(灯油など)を混ぜたもので、揮発油税の脱税行為になる恐れがあります。

こんなときには、すぐお電話ください!

- ◎ガソリンに何かを混ぜて販売している噂を聞いた
- ◎ガソリンを給油してから、車の調子がおかしい
- ◎ガソリンの給油時に、変なニオイがした

広島国税局 不正ガソリン110番は、
☎0120-283-110 です!

広島国税局 消費税課

【税務署からのお知らせ】

税務職員を装った者からの不審な電話にご注意ください!

■国税局や税務署の職員を名乗る者から電話があり、アンケートや年金受給調査と称して、年齢や家族構成、年金の受給状況、預金残高、口座情報などについて聞き出すとする事例が発生しています。

※不審な電話があった場合には、即答を避け、①相手の所属部署、②氏名、③電話番号を確認した上で一旦電話を切り、最寄りの税務署にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

浜田税務署 総務課 ☎0855-22-0360

(音声ガイダンスに従い「2」を押してください。)

交通事故発生状況(12月)

		発生(件)	死者(人)	傷者(人)	飲酒運転(件)
邑智郡	12月中	3	0	3	0
	前年比	3	0	3	0
美郷町	12月中	0	0	0	0
		邑智地域	0	0	0
	大和地域	0	0	0	
	月末累計	3	2	2	0
前年比	-1	2	-3	-2	
島根県	累計	1,647	28	1,950	
	前年比	-78	-17	-70	

- 12月中、郡内において3件の人身事故が発生しました。
- 平成25年中の県内の交通死亡事故者数が61年ぶりに30人を下りました。
- 交通死亡事故者に占める高齢者の割合が4分の3を占めています。

島根県弁護士会所属

弁護士法人 山陰リーガルクリニック大田事務所

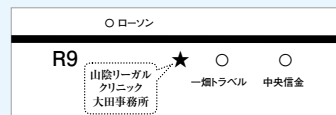
★土曜無料法律相談 月1回土曜日に行っております
初回30分まで無料・要予約

(正式に事件をご依頼頂いた場合は 別途弁護士費用が発生します。)

(相談料)平日有料 60分まで6,300円(税込)

(相談内容)○相続のこと ○家庭のこと ○借金のこと ○仕事のこと

○不動産のこと ○成年後見のこと ○その他法律問題全般



大田市長久町長久307番地5
(駐車場有り)
TEL 0854-83-7780
FAX 0854-83-7781
http://www.sanin-lc.jp

おめでとございます

旭日小綬章 受賞

沖野 健さん（乙原）

11月3日（日）に沖野健さんが旭日小綬章を受賞されました。

沖野さんは初代美郷町長として平成16年10月に当選し、平成24年10月までの2期8年にわたり在職し、地方自治の発展に貢献されました。

また、「水と緑いきいき輝く夢あふれる協働のまち」を基本理念として住民と行政の協働を一層進め、幅広い世代の誰もが積極的にまちづくりに参加する計画を掲げ、町民本位の町政運営に努められました。

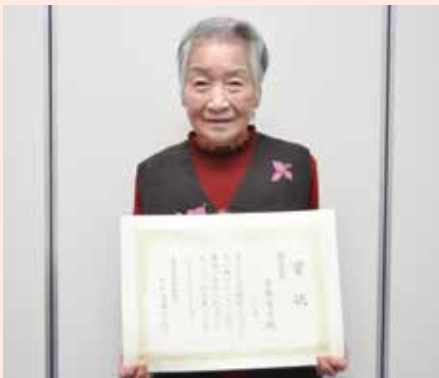


島根県8020

よい歯のコンクール 優良賞受賞

菅原 貞子さん（粕淵）

この賞は、80歳以上の20本以上歯が健康な方を表彰するもので、島根県が県民の皆様を歯を健康に保つ重要性の啓発のために実施されました。菅原さんは日頃から歯の健康に関心をもち、自分の歯が21本あり、いきいきとした生活を送っていることから受賞されました。



「平成25年度島根県心の輪を広げる体験作文」 島根県障害者社会参加推進センター長賞受賞

漆谷 裕子さん（村之郷）

12月13日（金）に美郷町役場で漆谷裕子さんが「平成25年度島根県心の輪を広げる体験作文」の一般の部で島根県障害者社会参加推進センター長賞を受賞されました。

この取り組みは障害者週間（12月3日～12月9日）に併せて、障害者に対する県民の理解促進を図るため、毎年実施されています。



サントリーカップ第10回全国小学生ラグビー選手権大会 大和ジュニアクラブ 優勝

11月17日（日）出雲ドームでサントリーカップ第10回全国小学生ラグビー選手権大会「島根県予選」が開催され、大和ジュニアクラブを含む過去最多の15チームが参加しました。5年前から出場している大和ジュニアクラブはAチームが激戦を潜り抜け、5年連続島根県代表として中国大会に駒を進めました。中国大会は1月13日（月）出雲ドームで行われ、決勝トーナメントに駒を進めました。惜しくも敗れましたが、スポーツマンシップあふれるプレーが光りました。



おめでとうございませす

平成25年度 健康づくりグループ表彰

圏域会長賞 湯抱十五日会 (湯抱)
圏域継続賞 サークルおばら (粕淵)

健康づくりや生きがいづくりの活動を地域で行ってきた湯抱十五日会とサークルおばらの2グループに対して、大田圏域健康長寿しまね推進会議から「平成25年度健康づくりグループ」として表彰が行われました。湯抱十五日会へは、10年以上健康づくりや生きがいづくりの活動を行ってきたグループを対象とする「圏域会長賞」が送られました。サークルおばらへは5年以上健康づくりや生きがいづくりのグループ活動を地域で行ってきたグループを対象とする「圏域継続賞」が送られました。



▲湯抱十五日会



▲サークルおばら

平成26年度 地域住民グループによる高齢者地域交流活動事業を助成します!

美郷町では、各地域でその地域の自主グループが高齢者を対象にして、交流事業を毎月1回以上企画・開催することにより、高齢者の閉じこもりや心身の機能低下を予防し、地域ぐるみで自立した生活の維持を図ることを目的にした活動を支援しています。平成26年度に「せひ、わが地域でもこのような活動に取り組んでみよう」と思われる地域の自主グループがおられましたら、1月末までに左記へお問い合わせください。

●問い合わせ先 美郷町役場 住民福祉課
美郷町地域包括支援センター

(TEL) 75・1213 (FAX) 75・1505

●申し込み締め切り 平成26年 1月末

第68回国民体育大会 8位入賞

百畑 美希さん (粕淵)

平成25年9月28日(土)から開催されたスポーツ東京2013「第68回国民体育大会」に百畑美希さんが武庫川女子大学の学友会カヌー部として出場され、カヌー競技カヌースプリント成年女子カヤックシングルの500mの部で8位に入賞されました。



文芸

笹鳴句会

選者 山田松三郎 先生

冬木立向の山の空広し

小川ヒロ子

老いて尚旅多き年日記とづ

山中 良江

暖かく身づくろひして居留守かな

臺 幸恵

新米を送るよろこび詰め合せ

立脇千代子

開き見し亡夫の背広に秋扇

中村 定

大伽藍明の明星冴えかへる

澤田 敏等

冬の川動かざる鶺鴒の一行に

川村サチ子

冬の風背中押されてバス停へ

山根 庚子

小木の銀杏色を深めをり

三原 貞子

一声を残し鶺鴒の飛び立ちぬ

嘉戸 敏

小春日や浜に風力発電機

中村 愛子

遠くより風にのり来る除夜の鐘

澤田 政子

お年玉用意して待つ孫の声

尾原美和子

一面の白き波立つ冬の海

飯島富美子

俳恩を謝しつつ着きし納句座

平井紀久恵

大杉の参道続く初詣

高松 俊明

著ぶくれてナニ単と笑ひけり

黒石 好枝

こうていの大いてふの木はつばちる

小学二年 井上 佐毘

選者吟

寝正月届く範囲に本と酒

2月の行事予定

1日(出)
2日(日)
3日(月)
4日(火)
5日(水)
6日(木) 3歳児・5歳児検診(美郷町保健福祉センター)
7日(金)
8日(土)
9日(日)
10日(月)
11日(火)
12日(水)
13日(木) すくすく相談(美郷町保健福祉センター)
14日(金) 人権相談(浜原隣保館・君谷交流センター)
15日(土)
16日(日)
17日(月)
18日(火) こころの健康相談(県央保健所)
19日(水) みさとお元気セミナー 運動編 (ゴールデントピアおおち)
20日(木)
21日(金)
22日(土)
23日(日)
24日(月)
25日(火)
26日(水) こころの健康相談(石見保健センター)
27日(木)
28日(金)

人口と世帯

人口 5,301 人

男	2,476 人	(-9 人)
女	2,825 人	(-3 人)
世帯数	2,386 世帯	(-1 世帯)

() は先月との比較(住民基本台帳による1月1日現在)

「フィリピン台風30号 救援金募金活動」を実施

このほど美郷町国際友好協会(田邊積会長)では、11月8日にフィリピン中部を直撃した台風30号により被災された方たちの救援・復興事業に役立てていただこうと、町内の施設や事業所を回って救援金募金活動を実施しました。皆様の善意により集まった浄財**82,095**円は、日本赤十字社を通じて寄付させていただきました。あたたかいご支援ありがとうございました。

お詫びと訂正

「広報みさと12月号」に掲載した内容に、2点誤りがありました。謹んでお詫びし、訂正させていただきます。
P11 民生委員・児童委員、主任児童委員名簿
吾郷 戸田 慶子 住所 乙原 → 築瀬
P16 人口と世帯 人口5,312 → 5,313